

大磯町第四次総合計画

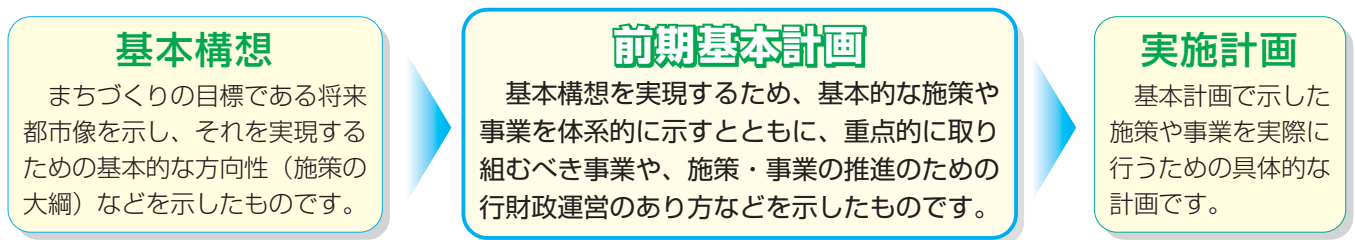
前期基本計画を策定しました。

町では、『紺碧の海に緑の映える住みよい大磯』をまちの将来像として、目標年度を2020年度（平成32年度）とする、総合的・計画的な、まちづくりの指針である第四次総合計画基本構想を2004年（平成16年）3月に策定しました。

このたび、この基本構想を受けて、2006年度（平成18年度）から2010年度（平成22年度）までの5年間の前期基本計画を策定しましたので、概要をお知らせします。

なお、策定にあたっては、町民対話集会や町民参加型ワークショップなどを通じ、多くの町民の皆様からいただいた意見をもとに、総合計画審議会で審議をいただき、検討を重ねてまいりました。 ◎問い合わせ 企画室 ☎内線205

◎総合計画は、まちづくりの目標であるまちの将来像を掲げ、それを実現するための施策を明らかにするための計画で、総合的・計画的に事業を進めていくための指針となり、基本構想、基本計画、実施計画により構成されています。



まちの将来像を実現するため、

2つの基本理念のもと、5つのまちづくりの目標と重点プロジェクトを定め施策を推進します。

まちの将来像 **紺碧の海に緑の映える住みよい大磯**

まちづくりの基本理念 **自然とくらしとの共生** **手づくりと創造**

5つの
まちづくりの目標

1. 安全で安心なあたたかみのあるまちづくり
2. 町民の力や知恵が集まるまちづくり
3. 人と自然が共生する循環のまちづくり
4. 心豊かな人を育てるまちづくり
5. 個性と魅力と活力のあるまちづくり

重点プロジェクト

1. 交流拠点づくりプロジェクト
2. 次代を担うひとづくりプロジェクト

重点プロジェクトとは

重点プロジェクトとは、第四次総合計画に掲げているまちの将来像の実現に向け、中・長期的な視点において取り組みを行っていく必要のある重要な課題に対し、それぞれの分野に総合的な関連性を持たせながら重点的かつ総合的に実行すべき施策です。

重点プロジェクト1 交流拠点づくりプロジェクト

- 【取り組む施策】 ■ 都市拠点の整備 ■ 地域特性を生かした景観の形成 ■ 観光振興の推進
- 【主な構成項目】
- 大磯駅のバリアフリー化
 - 歴史的建造物の保存、活用
 - 観光コースの環境整備
 - 観光施設の整備
 - みなとまちづくり
 - 景観計画の策定、景観条例の制定

重点プロジェクト2 次代を担うひとづくりプロジェクト

- 【取り組む施策】 ■ 子育て環境の充実 ■ 青少年健全育成の推進 ■ スポーツ・レクリエーション活動の充実
- 教育環境の充実 ■ 特色ある公園づくり ■ 協働によるまちづくりの推進
- 【主な構成項目】
- 子ども活動の拠点づくり
 - 子育て支援の拠点づくり
 - 子ども体験学習、講座の開催
 - 世代間の交流
 - 教育施設の整備
 - 青少年活動に対する支援
 - スポーツ・レクリエーション活動
 - 市民活動環境の整備